

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和3年1月21日)

- 1 第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議の概要について
【技術企画課】……………2ページ
- 2 淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について
【淀江産業廃棄物処理施設計画審査室】……………4ページ
- 3 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【技術企画課・道路企画課・道路建設課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……………7ページ

県土整備部

第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議の概要について

令和3年1月21日
技術企画課

12月25日に第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議（有識者会議）を開催し、近年の大規模自然災害から得られた教訓等を踏まえて作成した「鳥取県国土強靱化地域計画（第2期計画）」の素案について議論し、施策の方向性や内容について了解を得ましたので、その概要について報告します。

今後は、1月下旬からパブリックコメントを実施し、第3回推進評価会議を経て、年度内に、第2期計画の策定を行うこととしています。

- 1 日時：令和2年12月25日（金）午前10時～正午
- 2 場所：とりぎん文化会館 第3会議室
- 3 鳥取県国土強靱化推進評価会議 委員 （計画の施策分野順に記載）

分野	氏名	役職等	備考
行政	乾 秀樹	鳥取市危機管理部長(市長会)	
〃	高橋 裕次	日南町防災監(西部町村会)	
住宅・都市・環境	門脇 美鈴	鳥取県建築士会理事	
保健医療・福祉	田中 響	鳥取看護大学教授	
エネルギー	佐藤 憲治	中国電力(株)鳥取支社総務グループマネージャー	
産業・金融	倉光 千浪	倉吉商工会議所女性会理事	
情報通信	児玉 隆	NHK 鳥取放送局副局長	
物流	前田 裕明	一般社団法人鳥取県トラック協会専務理事	
農業	八木 雅人	鳥取県農業協同組合中央会 JA 支援本部経営支援部統括部長	
国土保全・交通	栢見 吉晴	鳥取大学 学長顧問(研究推進担当)	座長

4 開催結果

- (1) 第2期計画の策定方針【計画期間：R3～R7年度】（※第1回推進評価会議（8/26）で議論）

次の5つの視点から第2期計画を策定する。

- ① 重要業績指標(KPI)の評価分析結果を踏まえて計画(目標)を見直す。
- ② 国の国土強靱化基本計画(H30.12変更)との調和を図る。(被災者等の健康・避難生活環境の確保等の目標を追加)
- ③ 第1期計画の中間改定以降に発生した大規模自然災害による脆弱性評価を行い、必要な施策を盛り込む。
- ④ 令和元年台風19号を受けての「鳥取県水防対策検討会」・「鳥取県防災避難対策検討会」の提言(R2.3)を施策に反映する。
- ⑤ 鳥取県版総合戦略「鳥取県令和新时代創生戦略」(R2.3 第2期戦略策定)等との連携を図る。
(人口減少下での持続的な地域社会の構築とSDGs(持続可能な開発目標)の達成の推進)

- (2) 第2期計画の施策の方向性

上記の策定方針を踏まえ、次のとおり施策の方向性を設定する。 ※下線：新たな視点

- ① 持続可能で強靱な県土づくりによるSDGsの推進
- ② 災害時における新型コロナウイルス感染症への対応
(避難所における飛沫感染防止対策等の必要物資の備蓄、分散避難の啓発 など)
- ③ 日本海国土軸の形成と太平洋側との諸機能バックアップ
(高速道路等のミッシングリンク解消と4車線化による機能強化 など)
- ④ ハード・ソフトを組み合わせた多重防御による地域づくり
(耐震化対策や老朽化対策の推進、流域治水への転換、市町村の国土強靱化計画推進に向けた積極的な支援 など)
- ⑤ 交通・物流・人材ネットワークによる地域防災力の強化
- ⑥ 行政、情報通信、エネルギー等の代替性・多重性の確保
- ⑦ 国、自治体に加え、民間等の主体的な取組促進
(1期計画で進捗が遅れていた住民主体や民間主体の取組(住宅等の耐震化など)を官民連携により推進 など)
- ⑧ Society5.0社会の技術の活用と国土強靱化のイノベーション
(デジタルトランスフォーメーションの取組、インフラ維持管理分野において先端技術(IoTなど)の活用 など)

- (3) 第2回推進評価会議の主な意見

- ・ 災害時の新型コロナウイルス感染症の対応は、避難所での備蓄だけでなく「分散避難」を追加すべき
 - ・ 福祉施設は、人の避難だけでなく、入居者の「常備薬の移動」を追加すべき
 - ・ 市町村の国土強靱化計画の推進について、県がしっかり支援する必要がある
- ※会議において、上記意見について施策に追加することとし、素案の了解を得た。

- (4) 今後の予定

- ・ 1月下旬～2月中旬 パブリックコメント
- ・ 2月末頃 第3回推進評価会議（計画案の検討）
- ・ 3月末 計画策定・公表

【添付資料】 第2期計画【素案】の主な施策・KPI

鳥取県国土強靱化地域計画（第2期計画）【素案】の主な施策・KPI

<1期計画で進捗が遅れていた地域住民・民間企業主体の主な施策(抜粋)>

施策(既存 KPI)	2期計画での取組内容	策定時 (R1年度末)	目標 (R7年度末)	担当課
消防団員数	市町村と連携し、消防団員や自主防災組織の活動人員の確保・育成を図る	4,865 人	5,129 人	消防防災課
住宅の耐震化率	建築士事務所協会や自治会等と連携し耐震化を推進	83.9%	92.0%	住まいまちづくり課
住宅以外の多くの者が利用する建築物の耐震化率 (耐震診断義務付け対象建築物)	建築士事務所協会等と連携して耐震化を推進	19 施設 (70.4%)	23 施設※ (85.0%)	住まいまちづくり課

※ 住宅以外の建築物の耐震化率は、耐震診断義務付け対象建築物を評価対象とする

<2期計画に新たに追加した主な施策・KPI(抜粋)>

- ・新規KPI数 :61項目(リスクシナリオの重複含む)(参考:重複なしでは36項目)
- ・全体KPI数 :1期計画 約360項目→約390項目に増加(リスクシナリオの重複含む)
- ※1期計画の既存KPIの目標値修正は新規扱いはしない
- ・大規模自然災害との関連(1期計画の中間改定以降に発生した主な災害): 災害①H30年台風24号、②R元年房総半島台風(15号)、③R元年東日本台風(19号)、④R2年7月豪雨、⑤R2年12月豪雪 など

追加施策	新規の重要業績指標(KPI)	策定時 (R1年度末)	目標 (R7年度末)	担当課
災害③、④ 河川対策の推進 (「流域治水」への転換など)	河川の樹木伐採・河道掘削の対策箇所数	343 箇所	668 箇所	河川課
	堤防強化対策(堤防舗装等)の対策河川数	— (R2:整備中)	40河川	河川課
	【参考】流域の貯留機能向上(遊水地等)の検討	KPI なし		河川課等
災害①、③ 道路の防災・減災対策と機能強化、及び道路ネットワーク強化	道路橋りょう長寿命化計画の推進	継続実施	継続実施	道路企画課
	避難路となる道路の防災・減災対策や機能強化の実施箇所数	— (R2:18箇所整備中)	95% (18/19箇所)	道路建設課
	緊急輸送道路強化の実施箇所数	— (R2:29箇所整備中)	77% (24/31箇所)	道路建設課
災害⑤ 豪雪による倒木・電柱倒壊対策	【参考】豪雪(倒木等含む)による分断を防ぐため道路除雪・啓開体制を整備。電柱等倒壊時における中電・NTT 等との連携強化	KPI なし		道路企画課
災害③、④ 安全避難対策の推進 (「流域治水」への転換など)	河川水位計の設置基数	124 基	170 基	河川課
	浸水表示板設置の取組地区数	— (R2:2地区整備中)	15 地区	河川課
	ダム下流域で避難訓練、住民説明会等の実施	継続実施	継続実施	河川課
災害③、④ 避難所対策の推進 (新型コロナウイルス感染症対策を含む)	【参考】住民が自ら避難基準を決める「避難スイッチ」の取組推進	KPI なし		危機管理政策課
	県の助成制度を活用して指定避難所の環境整備に取り組む市町村数	3 市町村	19 市町村	危機管理政策課
災害②、③(大規模停電) 災害時に役立つ、又は強靱性の向上につながる再生可能エネルギー等の整備等の支援	【参考】新型コロナウイルス感染症対策のための避難所での物資備蓄、分散避難の啓発 など	KPI なし		危機管理政策課
	とっとりEV協力隊登録数 (災害時の避難所等において、必要な電力を外部給電により供給できるEV・PHV等の普及)	42 台	80 台	低炭素社会推進課
国基本計画との整合 文化財保護の推進	需要電力における再生可能エネルギーの割合 (エネルギーインフラの途絶があっても、機能が維持できるよう太陽光発電や蓄電システムの活用)	38.7%	60% (R1年度末)	低炭素社会推進課
	各市町村における文化財ハザードマップの作成数	— (R2:市町村に依頼中)	19 市町村	文化財課
国基本計画との整合 市町村と連携した国土強靱化の推進	【参考】市町村の国土強靱化計画推進に向けた積極的な支援	KPI なし (策定済み)		技術企画課
創生戦略との整合 タブレット等を用いた点検等による効率的な維持管理の実施	未来技術を実装したプロジェクトによりインフラ維持管理の効率化を図った県内自治体数	1 市町村	12 市町村	技術企画課
委員意見の反映 空き家対策 (災害発生時の倒壊防止等)	市町村空き家対策協議会(法定協議会以外の会議体等も含む)の組織化率	73% (14/19)	100% (19/19)	中山間地域政策課
委員意見の反映 医療人材の確保・育成	看護職員数	10,023 人	10,434 人	医療政策課

※【参考】 : 追加施策に関連する KPI 設定のない取組

※策定時の数値: 1期計画から継続する既存KPIが多数あることを踏まえ、実績値が確定しているR1年度末時点としている

淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について

令和3年1月21日
淀江産業廃棄物処理施設計画審査室

淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について報告します。

1 ボーリング調査の状況

- ・先行調査(3地点)に引き続き、8地点で地質・地層を把握するためのボーリングコア(地質試料)の採取を完了した。
- ・12月6日、調査会委員が、全11地点のコア(一部掘削途中コア含む)及び既存コア(県土木事業及び米子市水道局)を観察され、シミュレーションに必要な地層や水理地質等の情報が得られてきていることを確認していただいた。
- ・各調査地点の主な帯水層ごとに観測井戸を設置し、地下水位の通年観測を開始した(新規井戸31本、既存井戸5本)。観測は令和4年1月までの予定。

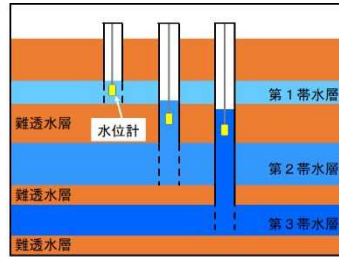


図1 観測井戸の状況及びイメージ図
(No.4 計画地東側の台地)

図2 委員のコア観察の状況

2 水質調査の実施状況

- ・水質の類似性・相違性などを把握するため、降雨の影響の少ない11月に各調査地点の採水を行った(合計64箇所:新規井戸31、既設井戸10、湧水6、水道水源4、河川水13。一部の新規井戸は1月中に採水予定)。



図3 採水の状況(三輪山の清水)

表1 調査項目

区分	項目
基礎データ	水温、pH、電気伝導度、溶存酸素等
溶存成分等	主要イオン(ナトリウム、カリウム、カルシウム等) 二酸化ケイ素(シリカ) 酸素・水素同位体比
年代分析	トリチウム、CFCs(フロン類)

3 河川流量観測

- ・塩川流域の3地点に観測堰を設置し、河川流量の通年観測を実施している(9月～)。
- ・これと併せ、河川と地下水の出入(河川から地下への浸透、地下から河川への湧出)の状況を把握するため、3水系26地点で降雨の影響の少ない11月に河川流量観測を実施した。



図4 河川流量通年観測の状況(計画地下流)



図5 河川流量観測の状況(佐陀川)

4 総合解析及びシミュレーション解析業務の業者決定

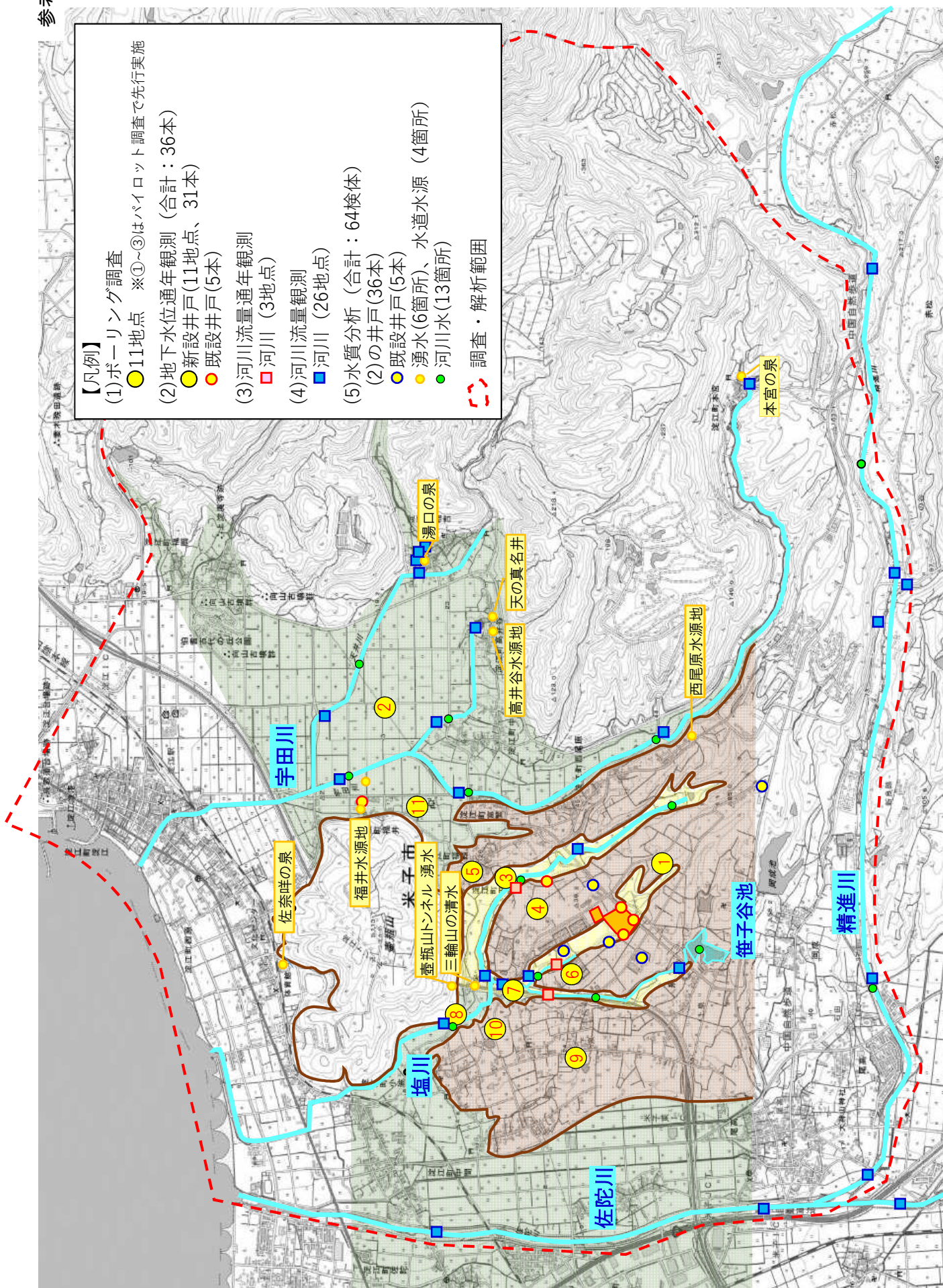
- ・地質等の各調査結果の総合的な解析及びその結果を踏まえた三次元シミュレーションに係る業務委託業者を競争入札により、1月18日に以下のとおり決定した。
 - 委託業者：鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地周辺地質総合解析及び三次元地下水シミュレーション解析業務建設技術研究所・地圏環境テクノロジー共同企業体
(共同企業体代表者) 株式会社建設技術研究所鳥取事務所(鳥取市晩稲) ※本社：東京都中央区
(共同企業体構成員) 株式会社地圏環境テクノロジー(東京都千代田区)

[参考]

- (1) 業務名 鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地周辺地質総合解析及び三次元地下水シミュレーション解析業務
- (2) 業務場所 米子市淀江町
- (3) 業務内容 地質総合解析及び地下水三次元シミュレーション解析
- (4) 契約期間 契約日～令和4年3月15日
- (5) 契約金額 93,500千円

5 今後の予定

- ・令和3年2月下旬 第4回地下水等調査会を開催し、計画地周辺の水理地質構造(帯水層や地下水の分布を含む地質構造)を検討していただく予定。
- ・令和3年3月～ 調査会で検討していただいた水理地質構造を基に、シミュレーションモデルの構築を進める。
- ・令和3年6月～ 観測データを用いてシミュレーションモデルの再現性の検証・解析を進める。



調査地点

- 【凡例】**
- (1)ボーリング調査
 - 11地点 ※①~③はパイロット調査で先行実施
 - (2)地下水位通年観測 (合計：36本)
 - 新設井戸(11地点、31本)
 - 既設井戸(5本)
 - (3)河川流量通年観測
 - 河川 (3地点)
 - (4)河川流量観測
 - 河川 (26地点)
 - (5)水質分析 (合計：64検体)
 - (2)の井戸(36本)
 - 既設井戸(5本)
 - 湧水(6箇所)、水道水源 (4箇所)
 - 河川水(13箇所)
- 調査・解析範囲

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
河川課 〔西部総合事務所 米子県土整備局〕	小松谷川河川改修工事 (6工区)(防災安全交付 金)	米子市 青木 ～ 下安曇	美保テクノス株式会社 代表取締役社長 野津 健市	102,850,000円 (予定価格) 110,165,000円	令和2年12月25日 ～ 令和3年8月19日	令和2年12月24日	制限付 一般競争入札 (9社)
治山砂防課 〔鳥取県土 整備事務所〕	宮ノ谷川砂防工事(堰堤 工)	鳥取市 下段	吉田建設株式会社 代表取締役 吉田 友和	93,610,000円 (予定価格) 101,203,300円	令和2年12月9日 ～ 令和3年8月26日	令和2年12月9日	制限付 一般競争入札 (6社)
治山砂防課 〔西部総合事務所 米子県土整備局〕	佐陀川砂防堰堤(K2)工 事(6工区)(補助)	西伯郡 伯耆町 丸山	平井工業株式会社 代表取締役 平井 圭一	111,540,000円 (予定価格) 120,811,900円	令和3年2月1日 ～ 令和3年11月1日	令和2年12月8日	制限付 一般競争入札 (9社)

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	吉川外災害復旧工事 (30年災123号、173号、174号、175号、176号、179号、180号、363号及び481号)	八頭郡 若桜町 吉川外	有限会社徳吉建設 代表取締役 八田 富士夫	(当初契約額) 136,950,000円	令和元年11月22日 ～ 令和3年1月4日	(当初契約年月日) 令和元年11月22日	-
					(変更後工期) 令和3年3月19日	(第1回変更契約年月日) 令和2年12月10日	工事箇所に至る町道の 法面工事による通行規制の 延伸に伴う工期延伸
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	三倉川外災害復旧工事 (30年災171号、172号、181号、182号、188号、372号、373号及び374号)	八頭郡 若桜町 三倉外	有限会社中田組 代表取締役 中田 秋満	(当初契約額) 107,250,000円	令和元年11月8日 ～ 令和2年12月3日	(当初契約年月日) 令和元年11月8日	-
				(第1回変更後契約額) 106,206,100円 (変更額) 〔 △1,043,900円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和2年12月2日	岩盤の出現により基礎コン クリートを廃止したこと による工事費の減
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	大屋川外災害復旧工事 (30年災209号、210号、211号、212号、213号、214号、215号、275号及び371号)	八頭郡 智頭町 大屋外	株式会社トラスト 代表取締役 倉持 恭子	(当初契約額) 114,070,000円	令和元年11月13日 ～ 令和2年12月11日	(当初契約年月日) 令和元年11月13日	-
				(第1回変更後契約額) 119,544,700円 (変更額) 〔 5,474,700円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和2年12月10日	再生砕石の不足によるク ラッシュラン(新材)への 変更及び床掘により岩 盤が確認されたため岩 掘削を追加したことによ る工事費の増

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	横瀬川外災害復旧工事 (30年災133号、191号、192号、193号、194号、195号、196号、197号及び198号)	八頭郡 智頭町 中原	こおげ建設株式会社 代表取締役 山根 敏樹	(当初契約額) 152,680,000円	令和元年10月15日 ～ 令和2年3月19日 (変更後工期) 令和2年12月25日	(当初契約年月日) 令和元年10月15日 (第1回変更契約年月日) 令和2年1月22日	- ブロック積護岸の施行にあたり、コンクリートブロック材料の不足により、その確保に時間を要したことによる工期延伸
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	土師川外災害復旧工事 (30年災64号、65号、221号及び355号)	八頭郡 智頭町 河津原外	有限会社徳吉建設 代表取締役 八田 富士夫	(当初契約額) 118,800,000円 (第2回変更後契約額) 118,528,300円 (変更額) 〔 Δ271,700円 〕	令和元年8月2日 ～ 令和2年3月13日 (変更後工期) 令和2年12月28日	(当初契約年月日) 令和元年8月2日 (第1回変更契約年月日) 令和2年2月10日 (第2回変更契約年月日) 令和2年12月25日	横瀬川周辺で町林道災害復旧工事、県林道法面工事等を施行しており、進入路となる林道にかかかる調整が必要となったことによる工期延伸 護岸の復旧にあたり、工事車両の通行経路の地元調整に不測の日数を要したことによる工期延伸 現地掘削による岩盤の確認により、ブロック積基礎位置が変更となり、ブロック積面積が減ったこと等による工事費の減

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	八河谷川外災害復旧工事(30年災112号、114号、124号、125号、128号、265号及び359号)	八頭郡智頭町八河谷外	有限会社プロジェクト 代表取締役 大谷 朝丸	(当初契約額) 118,800,000円 (第1回変更後契約額) 117,465,700円 〔 (変更額) △1,334,300円 〕	令和元年12月26日 ～ 令和3年1月4日	(当初契約年月日) 令和元年12月26日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月28日	- 建設業生士の他工事への流用による工事費の減
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	宇丹谷川外災害復旧工事(30年災203号、204号、205号、206号、207号、208号、369号、370号及び375号)	八頭郡智頭町奥本	株式会社トラスト 代表取締役 倉持 恭子	(当初契約額) 121,000,000円 (第1回変更後契約額) 125,758,600円 〔 (変更額) 4,758,600円 〕	令和元年11月19日 ～ 令和2年12月24日	(当初契約年月日) 令和元年11月19日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月24日	- 再生砕石の不足による新材への変更、及び床掘により岩盤が確認されたためブロック積基礎を岩着に変更したことによる工事費の増

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課	県道如来原御机線(南大山大橋)橋梁補強工事(2工区)(補助橋梁補修)	日野郡江府町宮市 ～ 日野郡江府町美用	株式会社HIIインフラ建設中国支店 支店長 横手 孝	(当初契約額) 435,160,000円 (第1回変更後契約額) 441,540,000円 (変更額) 〔 6,380,000円 〕	令和元年9月25日 ～ 令和2年11月13日 (変更後工期) 令和2年12月25日	(当初契約年月日) 令和元年9月25日 (第1回変更契約年月日) 令和2年11月2日	- ・既設塗膜に基準値以上の鉛及びクロムの含有が確認されたため、塗膜剥離工法を乾式から湿式に変更したことによる工事費の増 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組として工事一時中止したことによる工期延伸
道路企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道鳥取鹿野倉吉線(河内3工区)道路災害防除工事(交付金)	鳥取市鹿野町河内	大和建設株式会社 取締役社長 田宇 正実	(第2回変更後契約額) 459,437,000円 (変更額) 〔 17,897,000円 〕 (当初契約額) 102,300,000円 (第1回変更後契約額) 116,695,700円 (変更額) 〔 14,395,700円 〕	令和2年6月29日 ～ 令和3年3月10日	(当初契約年月日) 令和2年6月29日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月2日	- 週休2日モデル工事の適用により、休日の取得実績に応じた経費の補正を行ったことによる工事費の増 法面の一部崩壊が発生し、その対策工を実施したことによる工事費の増

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	国道313号(倉吉関金道路)橋梁上部工事(小鴨1号橋(A1~P4))(補助改良)	倉吉市 小鴨	国道313号(倉吉関金道路)橋梁上部工事(小鴨1号橋(A1~P4))(補助改良)富士ピー・エス・高野組特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社富士ピー・エス 鳥取営業所 所長 大村 康三郎	(当初契約額) 452,430,000円 (第1回変更後契約額) 459,248,900円 (変更額) 〔 6,818,900円 〕	令和元年10月31日 ~ 令和2年12月24日	(当初契約年月日) 令和元年10月30日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月2日	- 週休2日モデル工事の適用により、休日の取得実績に応じた経費の補正を行ったことによる工事費の増
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	国道178号(岩美道路)改良工事(3工区)(補助)	岩美郡 岩美町 牧谷	八幡コーポレーション株式会社 代表取締役 玉木 裕一	(当初契約額) 183,480,000円 (第1回変更後契約額) 245,171,300円 (変更額) 〔 61,691,300円 〕	令和2年9月29日 ~ 令和3年3月15日	(当初契約年月日) 令和2年9月29日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月16日	- 地質調査結果を踏まえ、地盤改良範囲及び地盤改良強度を変更したことによる工事費の増
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道小笠原小田線(曳田工区)改良工事(8工区)(交付金改良)	鳥取市 河原町 曳田	株式会社興洋工務店 代表取締役 野藤 悦男	(当初契約額) 124,300,000円 (第1回変更後契約額) 97,187,200円 (変更額) 〔 Δ27,112,800円 〕	令和2年6月3日 ~ 令和3年2月26日	(当初契約年月日) 令和2年6月3日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月25日	- 隣接事業所への大型車両の進入方法の調整に伴い、一部区間の施工を取りやめたことによる工事費の減 ・事業所との調整(方針決定)に日数を要したことによる工期延伸

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	街路上井羽合線改良工 事(3工区)(交付金改 良)	倉吉市 上井	打吹建設株式会社 代表取締役 小谷 裕司	(当初契約額) 145,310,000円 (第1回変更後契約額) 157,003,000円 { (変更額) 11,693,000円 }	令和2年4月15日 ～ 令和3年1月18日 (変更後工期) 令和3年3月15日	(当初契約年月日) 令和2年2月26日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月21日	- 地盤改良工において想 定土質と異なり、発生す る盛土(残土)が増となっ たため、増加分の運搬処 分費用を追加したことよ りによる工事費の増及び工 期延伸
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	街路両三柳中央線改良 工事(1工区)(防災安全 交付金)(国補正)	米子市 両三柳	コーワ建設有限会社 代表取締役 阿部 充	(当初契約額) 132,770,000円	令和2年3月27日 ～ 令和2年12月21日 (変更後工期) 令和3年3月15日	(当初契約年月日) 令和2年3月26日 (第1回変更契約年月日) 令和2年12月16日	- 工事箇所内の支障物件 電柱について、添架者が 多く、工程調整に日数を 要し、電柱移設時期が遅 れたことによる工期延伸

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	街路葺津和田町線改良 工事(13工区)(防災安 全交付金)(国補正)	米子市 和田町	有限会社松本建設 代表取締役 松本 将治	(当初契約額) 110,660,000円	令和2年4月15日 ～ 令和2年12月28日	(当初契約年月日) 令和2年4月14日	-
				(第1回変更後契約額) 121,165,000円 (変更額) 〔 10,505,000円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和2年8月28日	場所打擁壁工の地盤改良(置換工)の施工において、灌漑期に伴い地下水水位が想定より高かったことからヤード内の排水処理工が必要になったことによる工事費の増
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道180号(福長～菅沢 工区)道路改良工事(2 工区)(交付金改良)	日野郡 日野町 福長	サワタ建設株式会社 代表取締役 澤田 信介	(当初契約額) 169,400,000円	(変更後工期) 令和3年2月1日 ～ 令和2年3月24日 ～ 令和3年1月6日	(第1回変更契約年月日) 令和2年12月21日	別途施工中の舗装工事と周辺道路の交通確保のための調整を行ったことによる工期延伸
				(第2回変更後契約額) 174,227,900円 (変更額) 〔 4,827,900円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和2年4月17日	契約款の改正に伴う 変更契約
				(第2回変更後契約額) 174,227,900円 (変更額) 〔 4,827,900円 〕	(変更後工期) 令和3年3月22日	(第2回変更契約年月日) 令和2年12月2日	掘削後の現地確認の結果、当初想定以上に軟岩の風化が進行しており、小規模崩壊の恐れがあることから対策工を実施したことによる工事費の増及び工期延伸

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 〔中部総合事務所 原土整備局〕	加勢蛇川砂防堰堤工事 (4工区)(火山砂防)	東伯郡 琴浦町 野井倉	株式会社子ウェブ 代表取締役社長 小柴 雅央	(当初契約額) 94,380,000円	令和元年9月18日 ～ 令和2年3月25日	(当初契約年月日) 令和元年9月18日	-
					(変更後工期) 令和2年6月25日	(第1回変更契約年月日) 令和2年3月18日	九州北部豪雨・西日本 豪雨等の災害復旧の影響 により、工事資材の調達に 遅延を要したことによる 工期延伸
				(第2回変更後契約額) 98,970,300円 〔 (変更額) 4,590,300円 〕	(変更後工期) 令和2年12月25日	(第2回変更契約年月日) 令和2年6月18日	令和元年10月の豪雨 等、度重なる施工中の出 水等に対応するために 追加の仮設工事が必要 となり、資材調達及び復 旧に要する工事費の増 及び工期延伸
				(第3回変更後契約額) 101,681,800円 〔 (変更額) 2,711,500円 〕	(変更後工期) 令和3年3月25日	(第3回変更契約年月日) 令和2年12月14日	出水により工事用道路 が破損したことからその 補修に要する工事費の 増及び工期延伸
空港港湾課 〔鳥取港湾事務所〕	鳥取港第2防波堤外改 良工事	鳥取市 港町	八幡コーポレーション株式会 社 代表取締役 玉木 裕一	(当初契約額) 100,650,000円	令和2年7月28日 ～ 令和3年3月25日	(当初契約年月日) 令和2年7月27日	-
				(第1回変更後契約額) 105,899,200円 〔 (変更額) 5,249,200円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和2年12月2日	現地調査で判明した脆 弱な上部工を一部撤去 し、嵩上げコンクリートを 施工したことによる工事 費の増